

日時： 平成27年2月1日(日)

特定健診・特定保健指導への歯科関連プログラム 導入に向けた意見交換会

県全域で特定健診・特定保健指導に 歯科関連プログラムを組み入れた事例 ～香川県における事例報告～



(公社)香川県歯科医師会
常務理事 岡田 寿朗

特定健診・特定保健指導に歯科質問項目が 取り入れられた理由

1. 香川県における糖尿病対策の重要性の認識

2. 歯の健康と医療費

3. 行政、保険者、歯科医師会の連携

特定健診・特定保健指導に歯科質問 項目が取り入れられた理由

1. 香川県における糖尿病対策の重要性の認識

- ・香川県の糖尿病死亡率：全国第5位

（厚生労働省「2010年人口動態統計」による）

- ・香川県の糖尿病受療率：全国第1位

（厚生労働省「患者調査」による）

特定健診・特定保健指導に歯科質問項目が 取り入れられた理由

1. 香川県における糖尿病対策の重要性の認識

2. 歯の健康と医療費

3. 行政、保険者、歯科医師会の連携

歯の健康と医療費調査の実施経緯

平成16年2月 老人医療費適正化に関する検討委員会
(香川県健康福祉部)

- ・学識経験者・医療関係団体・老人医療受給者・市町等
会長 香川大学教授 真鍋 芳樹

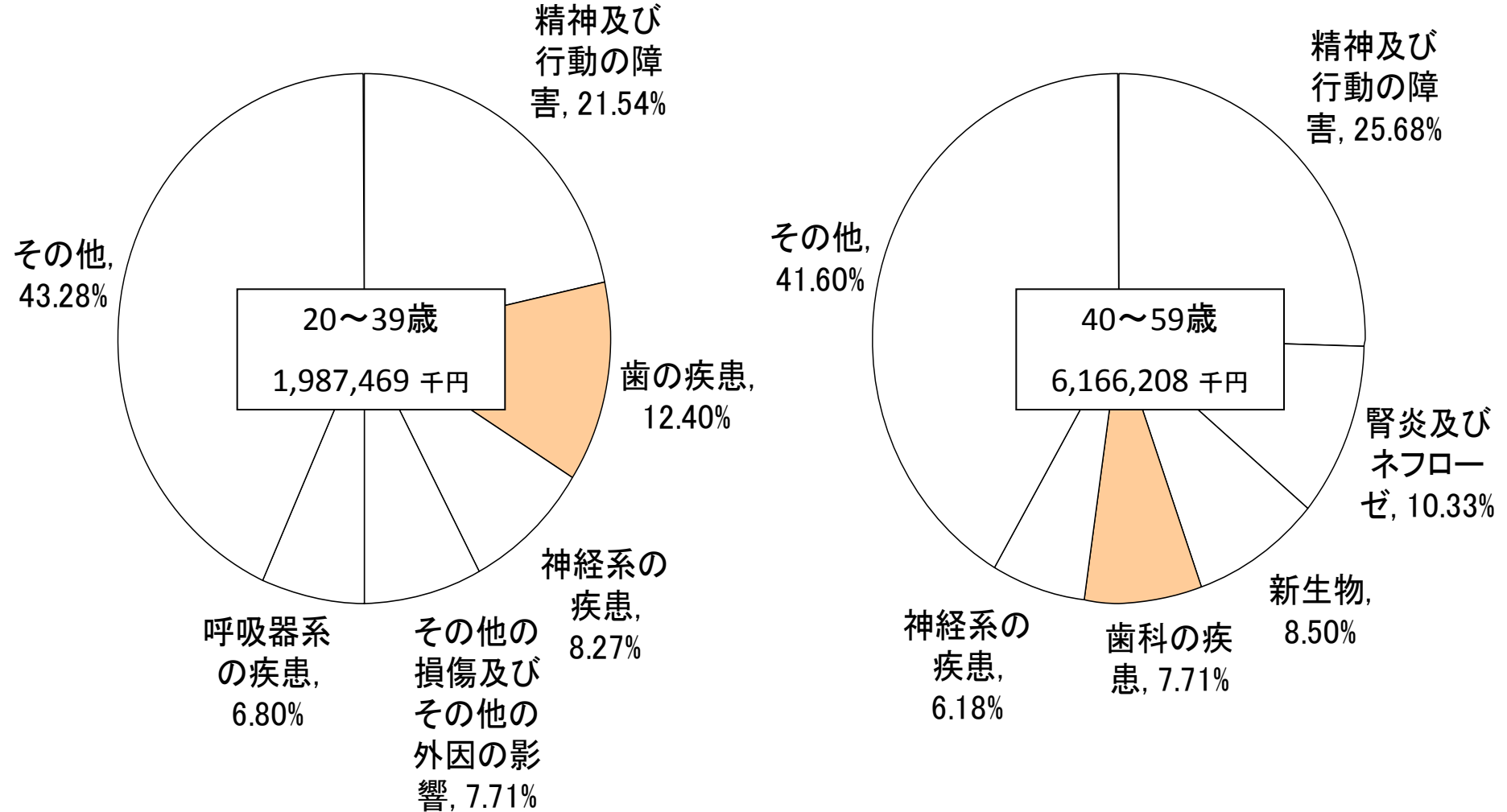
平成17年2月 歯科受診者の調査
(香川県歯科医師会会員院所)

- ・65歳以上の国保被保険者
・残存歯数 歯周病の程度 (レセプトに記載)

平成17年7月 歯の健康と医療費に関する実態調査報告書
・平成17年2月診療分歯科レセプト
・平成16年2・5・8・11月診療分内科レセプト
(1レセプト当たり医療費で分析)

平成18年3月 老人医療費適正化に関する検討委員会報告書
・香川県医療費適正化計画に反映
・歯の健康づくりの推進 → 特定健診に歯科に関する質問項目

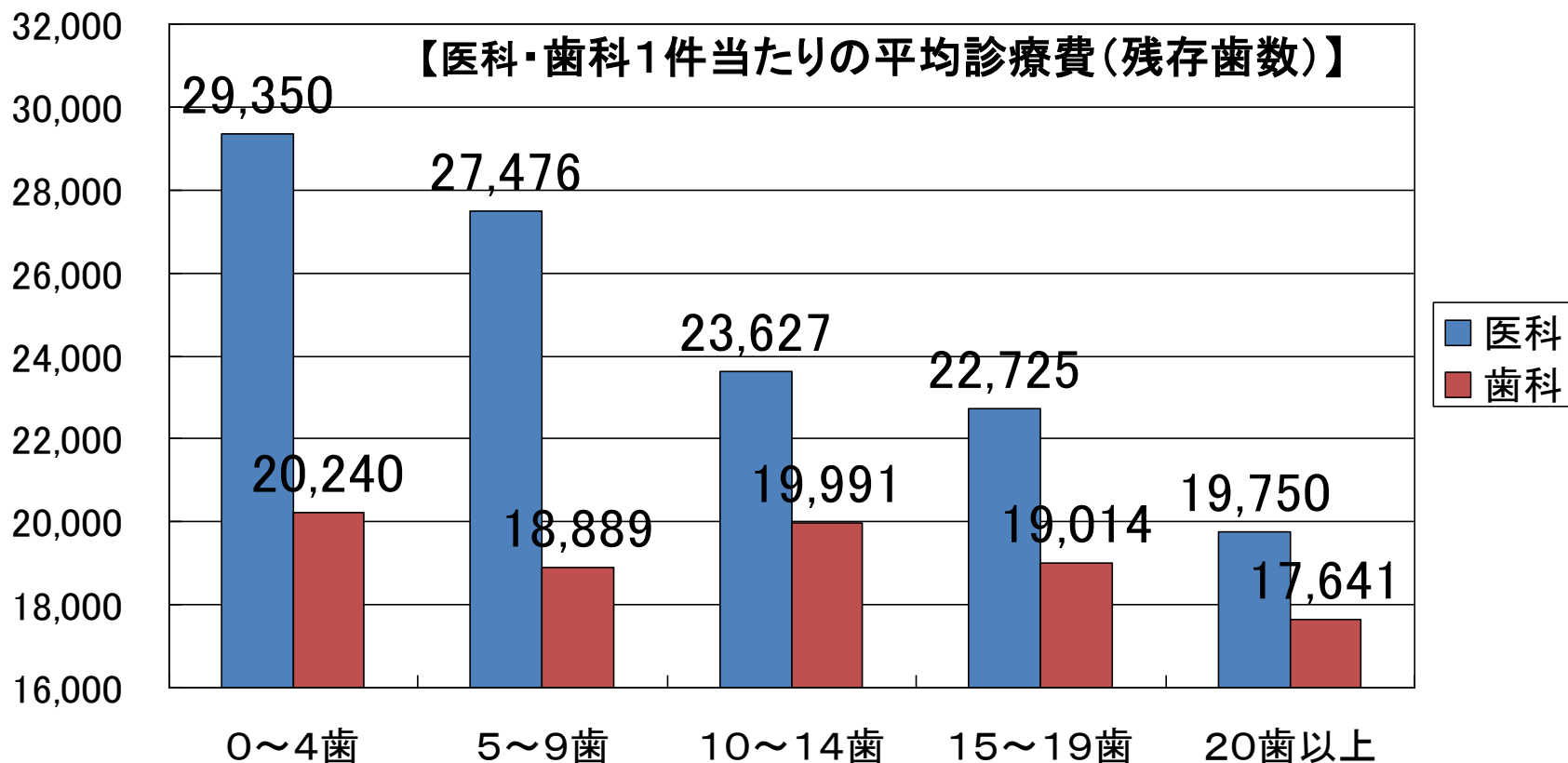
香川県国保の歯科治療費の状況



※ 香川県国民健康保険連合会において、平成17年5月、8月、11月、平成18年2月診療分（調剤報酬及び療養費を除く）審査決定された診療報酬請求明細書を集計したもの

高齢者における歯の健康と医療費に関する実態調査

○ 歯科・医科ともに、残存歯数が多いほど、平均診療費が低い傾向が見られる。



調査の対象: 国保加入者のうち、平成17年2月に歯科受診し残存歯数及び歯周病の程度に関する情報の得られたレセプト該当者について、平成16年2月・5月・8月・11月の医科受診状況(医科レセプトの主病名等)を調査し、歯の健康と医療費との関連性を調査

・対象となった歯科レセプト数12,222件(17年2月診療分)、対象となった医科レセプト数(16年2,5,8,11月診療分)

・対象年齢 平成17年2月末日現在で65歳以上の者

(香川県老人医療費適正化に関する検討委員会調)

年齢階級別医療費上位5項目(医科・外来と歯科とを合算、平成15年度)

	外来+歯科 医療費(円)	第1位	医療費(円)	%	第2位	医療費(円)	%	第3位	医療費(円)	%	第4位	医療費(円)	%	第5位	医療費(円)	%
0-4歳	283694300	他の急性上気道 感染症	38115480	13.4%	喘息	24154390	8.5%	皮膚炎及び湿疹	22372090	7.9%	急性咽頭及び扁桃 炎	20258270	7.1%	急性気管支及び 細気管支炎	19867770	7.0%
5-9歳	147728700	他の歯及び歯の 支持組織の障害	24424780	16.5%	う蝕	17183280	11.6%	他の急性上気道 感染症	10650470	7.2%	喘息	9991080	6.8%	他の損傷及び他 の外因の影響	7089760	4.8%
10-14歳	116689890	他の歯及び歯の 支持組織の障害	12982480	11.1%	他の内分泌、栄養 及び代謝疾患	10316350	8.8%	他の損傷及び他 の外因の影響	8874310	7.6%	う蝕	7239810	6.2%	屈折及び調節の 障害	6479040	5.6%
15-19歳	132197130	他の歯及び歯の 支持組織の障害	25070690	19.0%	屈折及び調節の 障害	10226200	7.7%	他の損傷及び他 の外因の影響	8835000	6.7%	う蝕	5408940	4.1%	皮膚炎及び湿疹	5170990	3.9%
20-24歳	173055840	他の歯及び歯の 支持組織の障害	38455360	22.2%	乳房及び他の女 性性器の疾患	8660150	5.0%	屈折及び調節の 障害	7380650	4.3%	他の損傷及び他 の外因の影響	6782490	3.9%	皮膚炎及び湿疹	6031250	3.5%
25-29歳	253882520	他の歯及び歯の 支持組織の障害	45246630	17.8%	腎不全	18213770	7.2%	統合失調症及び 妄想性障害	15028520	5.9%	乳房及び他の女 性性器の疾患	12859610	5.1%	他の損傷及び他 の外因の影響	9009930	3.5%
30-34歳	287970950	他の歯及び歯の 支持組織の障害	41899740	14.5%	統合失調症及び 妄想性障害	25474880	8.8%	腎不全	18244110	6.3%	乳房及び他の女 性性器の疾患	11166240	3.9%	他の血液及び造 血器の疾患	11090420	3.9%
35-39歳	251850600	他の歯及び歯の 支持組織の障害	37947930	15.1%	統合失調症及び 妄想性障害	24316220	9.7%	腎不全	23996730	9.5%	肉肉炎及び歯周 疾患	7982560	3.2%	乳房及び他の女 性性器の疾患	6718420	2.7%
40-44歳	306886210	腎不全	49403920	16.1%	他の歯及び歯の 支持組織の障害	43872290	14.3%	統合失調症及び 妄想性障害	23801440	7.8%	糖尿病	13211700	4.3%	高血圧性疾患	9256950	3.0%
45-49歳	437294990	腎不全	91665790	21.0%	他の歯及び歯の 支持組織の障害	63051230	14.4%	統合失調症及び 妄想性障害	33944730	7.8%	高血圧性疾患	19564450	4.5%	糖尿病	17961300	4.1%
50-54歳	860079210	腎不全	176418940	20.5%	他の歯及び歯の 支持組織の障害	121826190	14.2%	高血圧性疾患	60892670	7.1%	糖尿病	50568320	5.9%	統合失調症及び 妄想性障害	39990360	4.6%
55-59歳	1109730250	腎不全	189905440	17.1%	他の歯及び歯の 支持組織の障害	156183970	14.1%	高血圧性疾患	108755710	9.8%	糖尿病	76200270	6.9%	他の内分泌、栄養 及び代謝疾患	28617370	2.6%
60-64歳	2052139680	他の歯及び歯の 支持組織の障害	282365390	13.8%	腎不全	281172930	13.7%	高血圧性疾患	238290010	11.6%	糖尿病	156189690	7.6%	他の内分泌、栄養 及び代謝疾患	64576070	3.1%
65-69歳	3146478160	高血圧性疾患	434136450	13.8%	他の歯及び歯の 支持組織の障害	402638750	12.8%	腎不全	290196490	9.2%	糖尿病	238272130	7.6%	他の内分泌、栄養 及び代謝疾患	90740710	2.9%
70-74歳	4048378790	高血圧性疾患	613897090	15.2%	他の歯及び歯の 支持組織の障害	433313650	10.7%	腎不全	306995220	7.6%	糖尿病	260719500	6.4%	関節症	128872470	3.2%
75-79歳	3308472710	高血圧性疾患	528702510	16.0%	他の歯及び歯の 支持組織の障害	303260180	9.2%	糖尿病	186443740	5.6%	腎不全	183094550	5.5%	関節症	120568900	3.6%
80-84歳	1922075760	高血圧性疾患	352607900	18.3%	他の歯及び歯の 支持組織の障害	156479610	8.1%	腎不全	89780950	4.7%	糖尿病	86438550	4.5%	脳梗塞	84744370	4.4%
85-89歳	1009387970	高血圧性疾患	202265470	20.0%	他の歯及び歯の 支持組織の障害	70560610	7.0%	脳梗塞	58940210	5.8%	腎不全	45819550	4.5%	他の心疾患	42757660	4.2%
90-94歳	357634820	高血圧性疾患	74864530	20.9%	脳梗塞	27502570	7.7%	他の心疾患	26614260	7.4%	他の歯及び歯の 支持組織の障害	21881030	6.1%	虚血性心疾患	18848060	5.3%
95-99歳	77142040	高血圧性疾患	14741810	19.1%	脳梗塞	10585490	13.7%	他の心疾患	4323870	5.6%	胃及び十二指腸 炎	3840480	5.0%	他の歯及び歯の 支持組織の障害	3385280	4.4%
100歳以上	7137750	高血圧性疾患	991520	13.9%	虚血性心疾患	967610	13.6%	胃及び十二指腸 炎	921520	12.9%	他の心疾患	602580	8.4%	関節症	530280	7.4%

特定健診・特定保健指導に歯科質問項目が 取り入れられた理由

1. 香川県における糖尿病対策の重要性の認識
2. 歯の健康と医療費
3. 行政、保険者、歯科医師会の連携

特定健診・特定保健指導に歯科質問項目が 取り入れられた理由

3. 行政、保険者、歯科医師会の連携

※行政、保険者、歯科医師会の間で、以下のことについて共通認識が形成され、その対策として、特定健診における質問項目の中に、独自に歯科に関する7個の質問項目を追加することとなった。

1) 高齢者において、現存歯数が多いほど医科の診療費が低い
(香川県老人医療費適正化に関する検討委員会資料より)

2) 「歯周病は糖尿病の第6番目の合併症である」

糖尿病予防対策の一環として、専門家による歯周病予防対策を行い、歯科保健活動による糖尿病重症化予防及び医療費適正化に寄与することを目的とする

香川県 特定健診 質問票

この用紙は受診時に記入のうえ、ご持参ください！

郵便番号	
住所	
氏名	

質 問 票	
①受診券整理番号	
②保険者番号	
③被保険者証番号	
④生年月日	
健診実施日	平成 年 月 日

☐ は、該当の欄に斜線で ☒ 又は、数字（右づめ）でお答えください。
鉛筆で丁寧に記入してください

質 問 項 目	1-3	現在、aからcの薬の使用の有無	1 a. 血圧を下げる薬	☐ はい ☐ いいえ
			2 b. インスリン注射又は血糖を下げる薬	☐ はい ☐ いいえ
			3 c. コレステロールを下げる薬	☐ はい ☐ いいえ
	4	医師から、脳卒中（脳出血、脳梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	☐ はい ☐ いいえ	
	5	医師から、心臓病（狭心症、心筋梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	☐ はい ☐ いいえ	
	6	医師から、慢性の腎不全にかかっているといわれたり、治療（人工透析）を受けたことがありますか	☐ はい ☐ いいえ	
	7	医師から貧血といわれたことがある	☐ はい ☐ いいえ	
	8	現在、たばこを習慣的に吸っている（※「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者）	☐ はい ☐ いいえ	
	9	20歳の時の体重から10kg以上増加している	☐ はい ☐ いいえ	
	10	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施	☐ はい ☐ いいえ	
	11	日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施	☐ はい ☐ いいえ	
	12	ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い	☐ はい ☐ いいえ	
	13	この1年間で体重の増減が±3kg以上あった	☐ はい ☐ いいえ	
	14	人と比較して食べる速度が速い	☐ 速い ☐ ふつう ☐ 遅い	
	15	就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある	☐ はい ☐ いいえ	
	16	夕食後に間食（3食以外の夜食）をとることが週に3回以上ある	☐ はい ☐ いいえ	
	17	朝食を抜くことが週に3回以上ある	☐ はい ☐ いいえ	
	18	お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度	☐ 毎日 ☐ 時々 ☐ ほとんど飲まない(飲めない)	
	19	飲酒日の1日当たりの飲酒量 清酒1合（180ml）の目安 ：ビール中瓶1本（約500ml）、焼酎35度（80ml） ウイスキーダブル1杯（60ml）、ワイン2杯（240ml）	☐ 1合未満 ☐ 1～2合未満 ☐ 2～3合未満 ☐ 3合以上	
	20	睡眠で休養が十分とれている	☐ はい ☐ いいえ	
21	運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか ①改善するつもりはない ☐ ②改善するつもりである（概ね6か月以内） ☐ ③近いうちに（概ね1か月以内）改善するつもりであり、少しずつ始めている ☐ ④既に改善に取り組んでいる（6か月未満） ☐ ⑤既に改善に取り組んでいる（6か月以上） ☐			
22	生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか	☐ はい ☐ いいえ		

歯 の し ら せ	1	何でもかんで食べられる	☐ はい ☐ いいえ
	2	歯みがきの時に歯ぐきから血が出ることもある	☐ はい ☐ いいえ
	3	歯ぐきが腫れることがある	☐ はい ☐ いいえ
	4	歯がぐらぐらする	☐ はい ☐ いいえ
	5	デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている	☐ はい ☐ いいえ
	6	フッ素入り歯みがき剤を使っている	☐ はい ☐ いいえ
	7	定期的（年に1回以上）に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している	☐ はい ☐ いいえ

歯科の質問項目については、市町において、現状把握、分析、保健指導に使用することを目的に、特定健診質問票に追加し実施するものでありますので、ご記入をお願いします。

医科の22項目の質問に加え、7個の歯科質問項目を追加した

歯について	1	何でもかんで食べられる	☐ はい	☐ いいえ
	2	歯みがきの時に歯ぐきから血が出ることもある	☐ はい	☐ いいえ
	3	歯ぐきが腫れることがある	☐ はい	☐ いいえ
	4	歯がぐらぐらする	☐ はい	☐ いいえ
	5	デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている	☐ はい	☐ いいえ
	6	フッ素入り歯みがき剤を使っている	☐ はい	☐ いいえ
	7	定期的（年に1回以上）に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している	☐ はい	☐ いいえ
歯科の質問項目については、市町において、現状把握、分析、保健指導に使用することを目的に、特定健診質問票に追加し実施するものでありますので、ご記入をお願いします。				

香川県歯科保健指導事業連携図

(平成20年度)

「高齢者の医療の確保
に関する法律」

●特 定 健 診

●特定保健指導

*「保健指導における学習教材集(確定版)」(厚労省)
【歯周病・噛む・歯の健康】

市町国保(保険者)

(全市町)

【特定健診質問票】

追加: 歯科の7項目

〔対象: 国保被保険者40歳～74歳〕

(実施希望市町)

歯科保健指導モデル事業

〔対象: 国保被保険者40歳～74歳〕

県独自

香川県歯科医師会
特別事業

日本歯科医師会
作成: 標準的な
成人歯科健診プ
ログラム・保健指
導マニュアル(生
活歯援プログラ
ム)に基づく歯科
保健指導等の実
施

「健康増進法」

歯周疾患
検診

〔対象:
40歳, 50歳,
60歳, 70歳〕

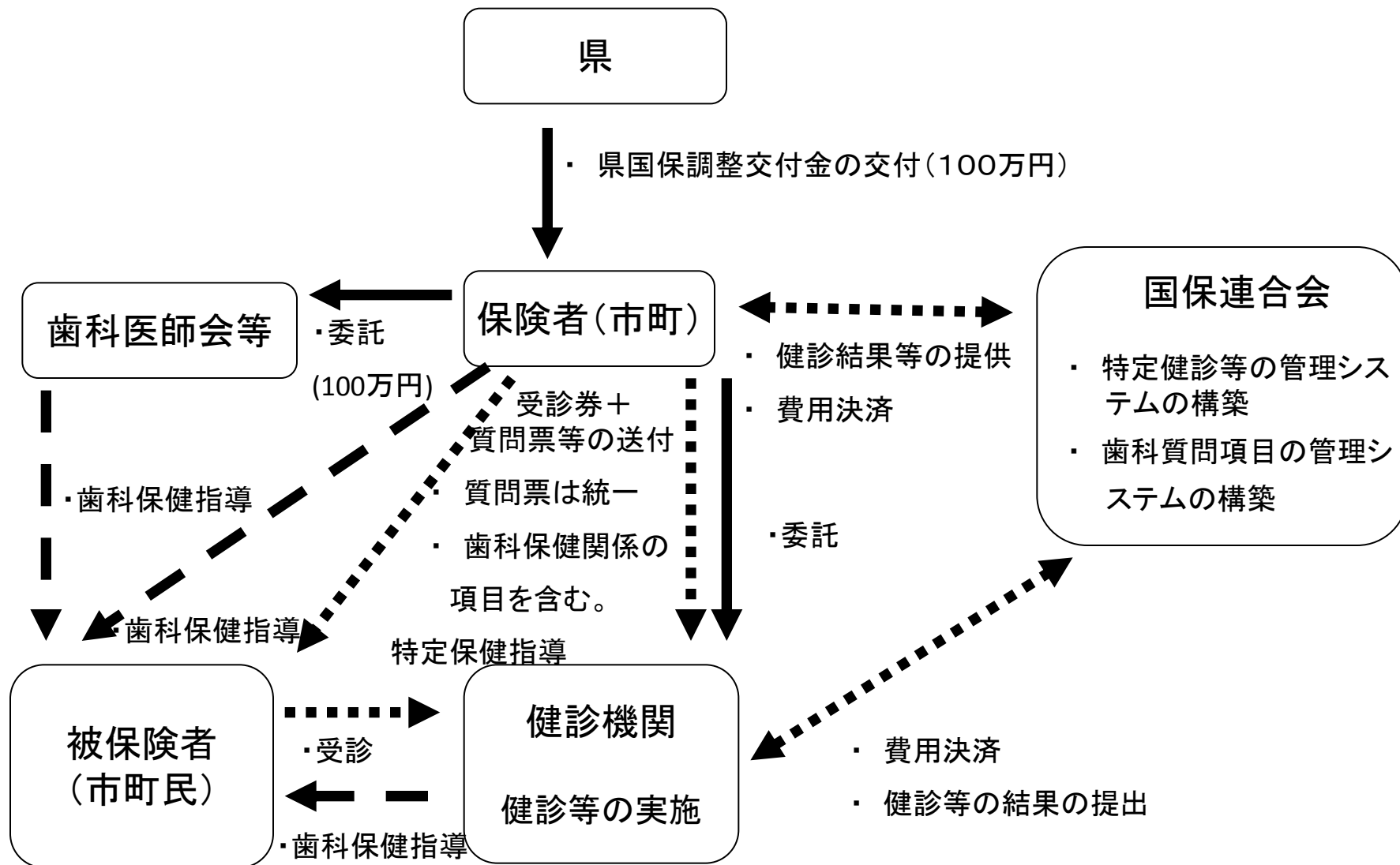
特定健診・特定保健指導と連携した 歯科保健指導について

1. 歯科保健指導モデル事業（平成20年度から23年度実施）
 - 特定健診質問票での歯科質問項目結果を用いた歯科保健指導を実施、併せて市町関係部局と関係団体との連携協力体制を構築・整備する

(コンセプト)

- 歯科を含む生活習慣病予防対策であること
- 歯科質問項目から得られた結果の活用を図る
- 特定健診結果に基づく特定保健指導実施の際に、指導担当者（保健師、看護師等）以外に、**歯科医師又は歯科衛生士による歯科保健指導**を実施

歯科保健指導モデル事業のイメージ



特定健診・特定保健指導と連携した 歯科保健指導について

●歯科保健指導モデル事業の事業内容

1) 実施を希望する市町国保が行うモデル事業に対し、
助成を行う

(助成期間は3年間だが、必要に応じて延長する)

2) 助成金額

・香川県国保調整交付金による全額助成事業であり、以下の額を上限に、10/10で助成

対象者数	30人以上50人未満	50人以上100人未満	100人以上
助成限度額	50万円	80万円	100万円

特定健診・特定保健指導と連携した 歯科保健指導について

●歯科保健指導モデル事業の事業内容

3)事業対象者

- ・国民健康保険被保険者で、特定健診対象者の内、
ア)特定保健指導の「積極的支援」又は「動機付け支援」群
イ)歯科質問項目7項目から階層化された該当者

4)歯科保健指導の実施内容

- ・原則として歯科医師による口腔内診査は含まず、生活習慣の
是正を目的とした支援の実施
- ・歯科保健指導は階層化に応じてその内容が変わる
- ・最終評価まで行う

特定健診・特定保健指導と連携した 歯科保健指導について

●歯科保健指導モデル事業の事業内容

5)実施のアウトライン

- ア) 日本歯科医師会作成の「標準的な成人歯科健診プログラム・指導マニュアルに則って実施
- イ) 階層化は特定健診質問票の7個の歯科質問項目で行う

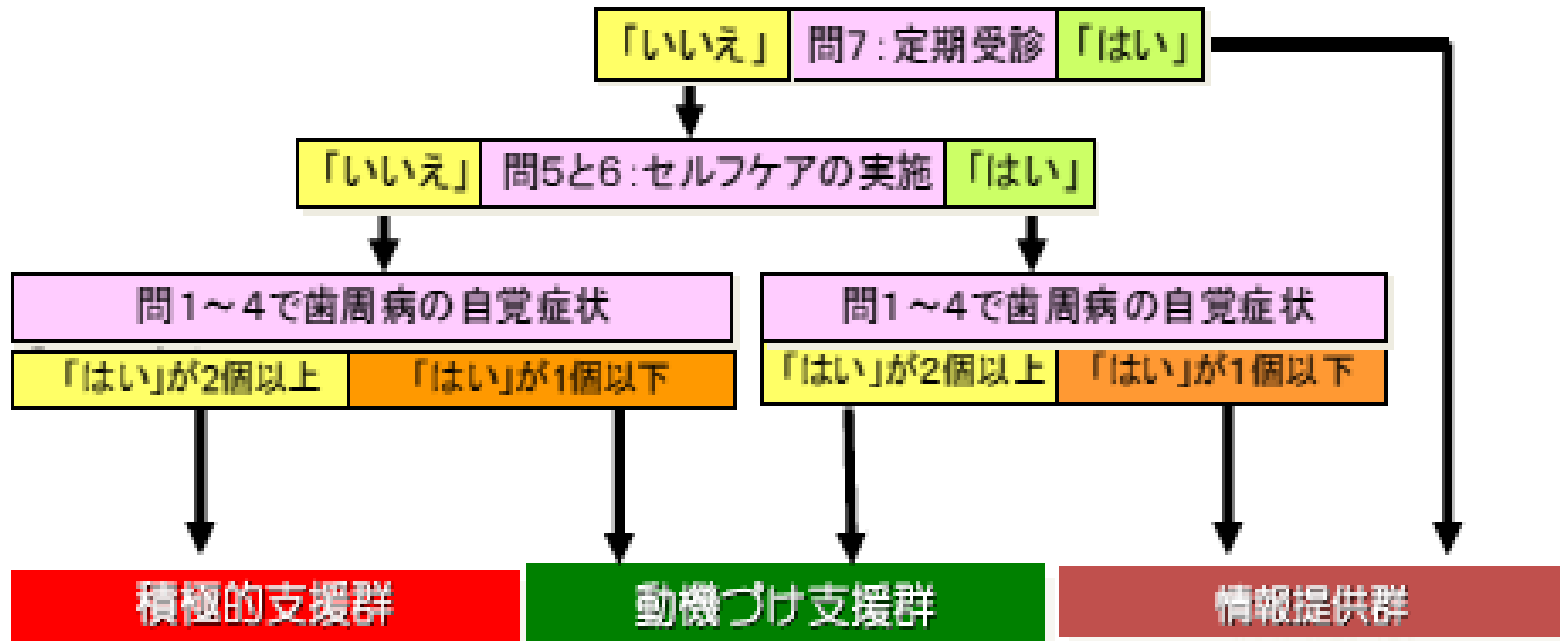
6)事業の評価は以下の観点から行う

- ア) 対象者の行動変容、生活習慣や口腔状態の改善
- イ) 参加者の継続性
- ウ) 事業実施による波及効果

医科の22項目の質問に加え、7個の歯科質問項目を追加した

歯について	1	何でもかんで食べられる	☐ はい	☐ いいえ
	2	歯みがきの時に歯ぐきから血が出ることもある	☐ はい	☐ いいえ
	3	歯ぐきが腫れることがある	☐ はい	☐ いいえ
	4	歯がぐらぐらする	☐ はい	☐ いいえ
	5	デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている	☐ はい	☐ いいえ
	6	フッ素入り歯みがき剤を使っている	☐ はい	☐ いいえ
	7	定期的（年に1回以上）に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している	☐ はい	☐ いいえ
歯科の質問項目については、市町において、現状把握、分析、保健指導に使用することを目的に、特定健診質問票に追加し実施するものでありますので、ご記入をお願いします。				

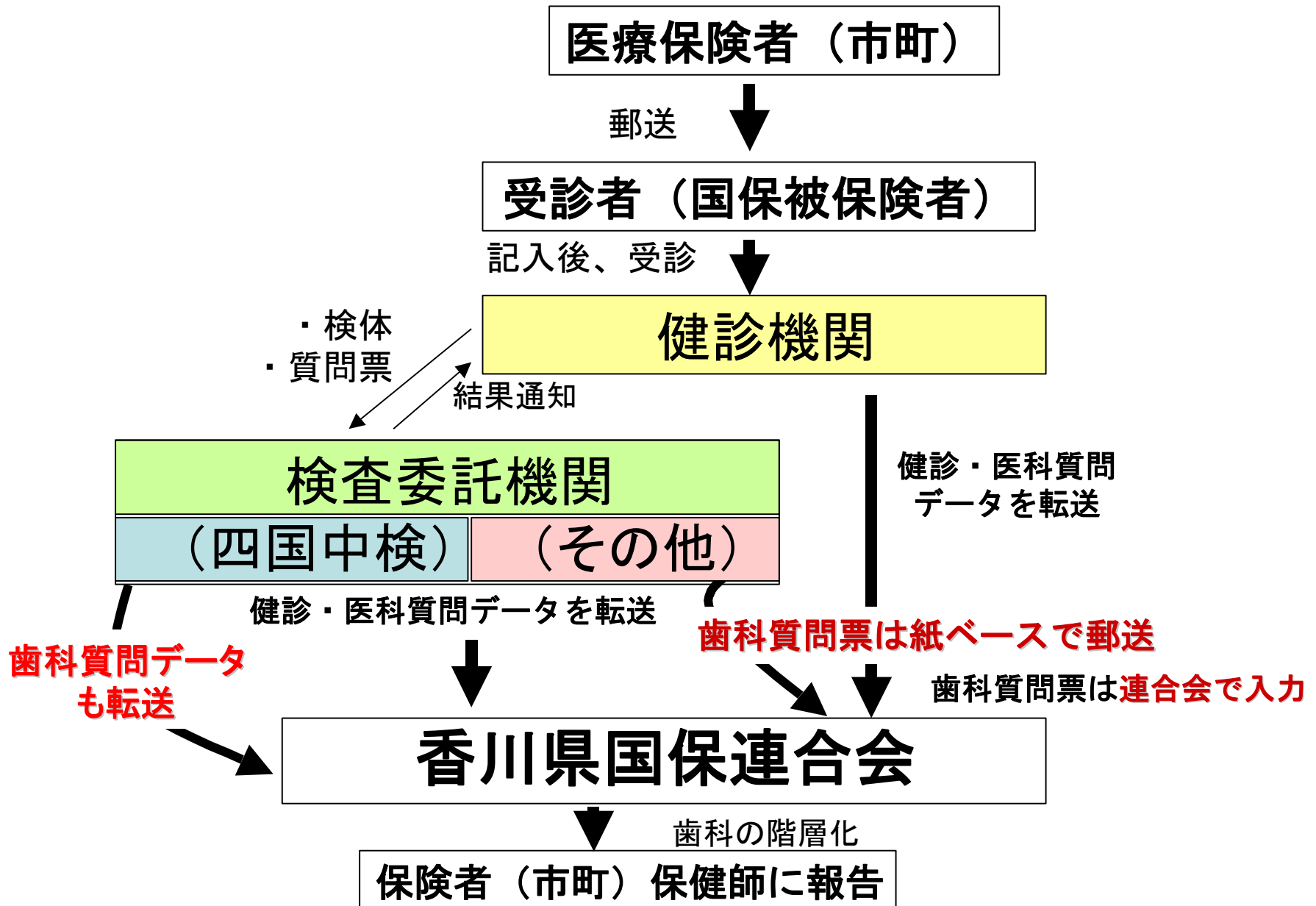
歯科階層化判定方法(平成24年度まで)



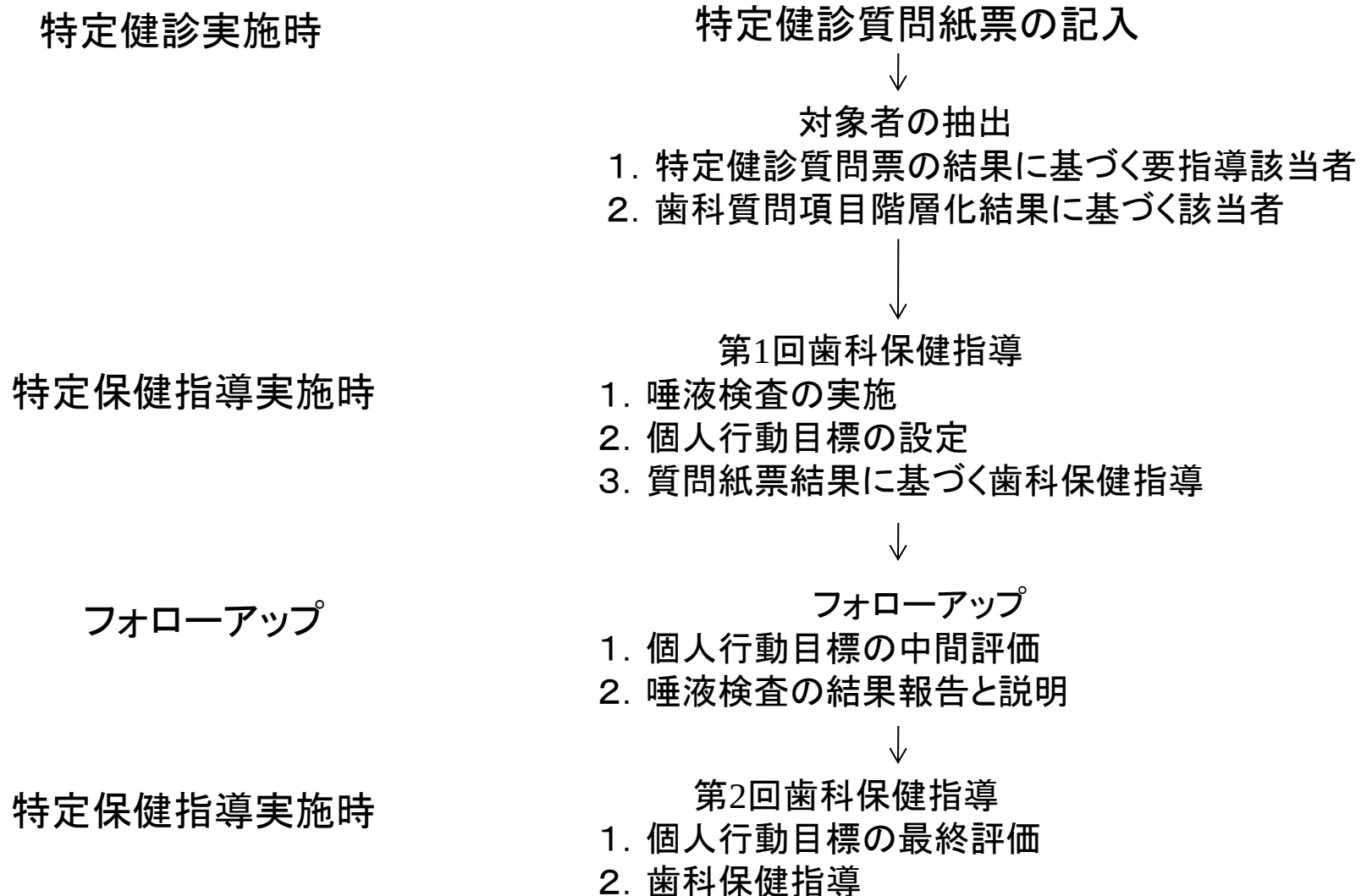
※問5と6では、2個とも「はい」の場合「はい」に判定、1個でも「いいえ」があれば「いいえ」に判定

※問1～4で「はい」の個数は、問1は「いいえ」を「はい」と読み替え、問2～4は「はい」を用いて判定

特定健診・歯科質問票の流れ



歯科保健指導モデル事業フローチャート



平成23年度歯科保健指導 モデル事業実施市町

- さぬき市 ・高松市 ・丸亀市
- まんのう町 ・多度津町 ・綾川町
- 観音寺市 ・坂出市
- 三豊市 ・東かがわ市

（香川県下8市9町のうち7市3町で実施）

歯科質問項目を活用した事業内容について

1. 歯科保健指導モデル事業

- ・平成20年度～平成23年度に実施

2. 特定健診結果に基づく歯科受診勧奨及び歯科保健指導事業

- ・平成24年度は、香川国保データ分析システム(KKDA)試行事業としてモデル事業を改編し実施
- ・25年度以降は、24年度試行事業を参考に、特定健診結果に基づく歯科受診勧奨及び歯科保健指導事業として本格実施

※モデル事業と試行事業の違いは、歯科階層化判定方法の変更、歯科階層化内容の変更と歯科受診勧奨機能の追加

歯科階層化判定方法の変更について

(歯科保健指導モデル事業実施時、平成20年～23年度)

- 歯科階層化は、定期健診の有無、保健知識の有無、自覚症状の程度(「はい」の個数による)によって成されており、その結果に基づいて歯科保健指導を実施



(平成24年度以降)

- 糖尿病治療中断者に対する受診勧奨に併せて、歯科保健指導においても受診勧奨群と歯科保健指導群の2群に階層化し、それぞれに応じた案内(歯科受診勧奨票又は歯科保健指導票)を送付する様式に変更

階層化条件

- 1) 過去6ヶ月間の歯科医院受診歴の有無
- 2) 7個の歯科質問項目のうち、自覚症状②～④の有無
- 3) HbA1c値(NGSP値)が6,2未満か以上
- 4) 喫煙歴の有無

歯科受診勧奨対象者に送付する 受診勧奨票 (サンプル)

〒760-0066

香川県国保市福岡町2丁目3-2

コクホ タロウ 様

10

歯科質問項目結果に基づく受診勧奨票

国保市 保険課

連絡先 香川県高松市福岡町2丁目3-2

087-822-7431

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、先般ご記入いただきました特定健診質問票のうち、歯科に関する回答結果から、歯周病を強く疑わせる結果が見受けられますので、この受診勧奨票をもって、歯科医院を受診されることをお勧め致します。

なお、受診に際しては、事前に電話で予約の上、保険証をご持参ください。

主治医の先生方におかれましては、ご高診のうえ、下記の報告書に受診結果をご記入・ご返送ください。

健診データ 日付 平成22年8月25日

検査項目	検査値	検査項目	検査値
中性脂肪	999 X	GPT	999 X
HDL	999 X	γ-GT	999 X
LDL	999 X	血糖	999 X
GOT	999 X	HbA1c	9.9 X
収縮期血圧	999 X	前年度HbA1c結果	9.9 X
拡張期血圧	999 X	喫煙の有無	9.9 X

あなたの特定健診歯科質問項目回答(歯周病に関してお答えいただいた内容に該当あり)

1. なんでも嚼んで食べられる() 2. 歯みがきの時に歯ぐきから血が出る()

3. 歯ぐきが腫れることがある() 4. 歯がぐらぐらする()

5. デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯とすき間もきれいにしている()

6. フッ素入り歯みがき剤を使っている() 7. 定期的に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している()

報告書

主治医殿

ご高診のうえ、下記受診結果欄にご記入いただき、ご返送くださいますようお願いいたします。

お受診結果は、受診勧奨票裏面の用紙をご利用いただき、1回目(貴院に受診の際)と2回目(診療が終了して3か月経過をめた)の結果をご返送ください。

被保険者証番号 0356976

相談者氏名 コクホ タロウ(男)

相談者住所 国保市番町1丁目10-2 ミッドタウンマンション206号

受診日 平成 年 月 日

問診結果

相談者に関き取りいただき、1(はい)2(いいえ)で記入してください。

特定健診歯科質問項目	1回目(平成 年 月 日)	2回目(平成 年 月 日)
1. なんでも嚼んで食べられる	()	()
2. 歯みがきの時に歯ぐきから血が出る	()	()
3. 歯ぐきが腫れることがある	()	()
4. 歯がぐらぐらする	()	()
5. デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯とすき間もきれいにしている	()	()
6. フッ素入り歯みがき剤を使っている	()	()
7. 定期的に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している	()	()

口腔内結果

1回目(平成 年 月 日)

記入項目	残存歯	動揺度	排膿部位	出血部位	歯周ポケット	未処置歯
		3+ 2+ 1+ 0			6mm以上 4~6mm未満	

歯の数を記入

2回目(平成 年 月 日)

記入項目	残存歯	動揺度	排膿部位	出血部位	歯周ポケット	未処置歯
		3+ 2+ 1+ 0			6mm以上 4~6mm未満	

歯の数を記入

別紙に記載した現在歯の状況よりCPIを確認の上、最大コードを記入下さい CPI個人コード(最大値)

医療機関名

機関コード()

主治医名

歯科保健指導対象者に送付する 歯科保健指導票 (サンプル)

〒760-0066

香川県国保市福岡町2丁目3-2

コクホ タロウ 様

歯科質問項目に基づく歯科保健指導票

国保市 保険課

連絡先 香川県高松市福岡町2丁目3-2

拝啓、時下ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

さて、先般受診されました特定健診結果等から、歯周病の存在を疑わせる結果が見受けられます。別紙記載の歯科医院にこの保健指導票を持参いただき、保健指導を受けられることをお勧めします。(記載されている歯科医院での保健指導は無料で受けられますが、治療等が必要な場合は、保険証が必要になります。電話にてご予約の後、受診してください。)

なお、保健指導では、定期的に歯科受診される方と同様、一般的な口腔内チェックと口腔内クリーニング、必要に応じた歯みがき指導が受けられます。

また、糖尿病を疑われる方や禁煙に挑戦したい方のご相談にも対応いたします。

健診データ	日付	検査項目	検査値
歯科質問自覚症状項目	値		
歯ぐきから血が出る		HbA1c	9.9 X
歯ぐきが腫れる		前年度HbA1c結果	9.9 X
歯がぐらぐらする		喫煙の有無	9.9 X
なんでも噛んで食べられる			

報告書

事業協力歯科医殿

ご高診のうえ、下記受診結果欄にご記入いただき、香川県歯科医師会あて返送くださいますようお願いいたします。

被保険者証番号 0356976

欄外表示 保険者番号

計7カ所入力分

相談者氏名 コクホ タロウ(男)

相談者住所 国保市番町1丁目10-2 ミッドタウンマンション206号

受診日 平成 年 月 日

問診結果

相談者の自覚症状の中で、該当する部分があればチェックを入れてください

- ・唾液がネバネバしている ()
- ・歯ぐきが腫れた感じがする ()
- ・歯磨きの時、歯ぐきから出血 ()
- ・歯が浮く感じがしたり、ムズムズする ()
- ・なんでも噛んで食べられる ()

口腔内診査結果

健診結果のご記入については、以下の各所見につき該当するものを○で囲んでください。

(※植数可 ※b経過観察は 治療の一貫として指導される場合を含む)

①末歯歯面の有無 a 有(本) b 無

②歯周病の有無 a 異常なし b 経過観察 c 要精密検査 d 要治療 e 治療中

③口腔内清掃状態 a 良好 b 要改善

④粘膜疾患等 a 異常なし b 要精査()

CPI所見結果

17または16	11	26または27
右		左
47または46	31	36または37

CPI個人コード(最大値)

【CPI:診査基準】

- (コード) (基準)
- 0 異常なし
- 1 フロービングによる歯肉出血
- 2 縁上または縁下歯石
- 3 ポケットの深さ4-5mm
- 4 ポケットの深さ6mm以上

医療機関名
主治医名

機関コード()

階層化のための歯科レベル別対応表

歯科レベル別対応表

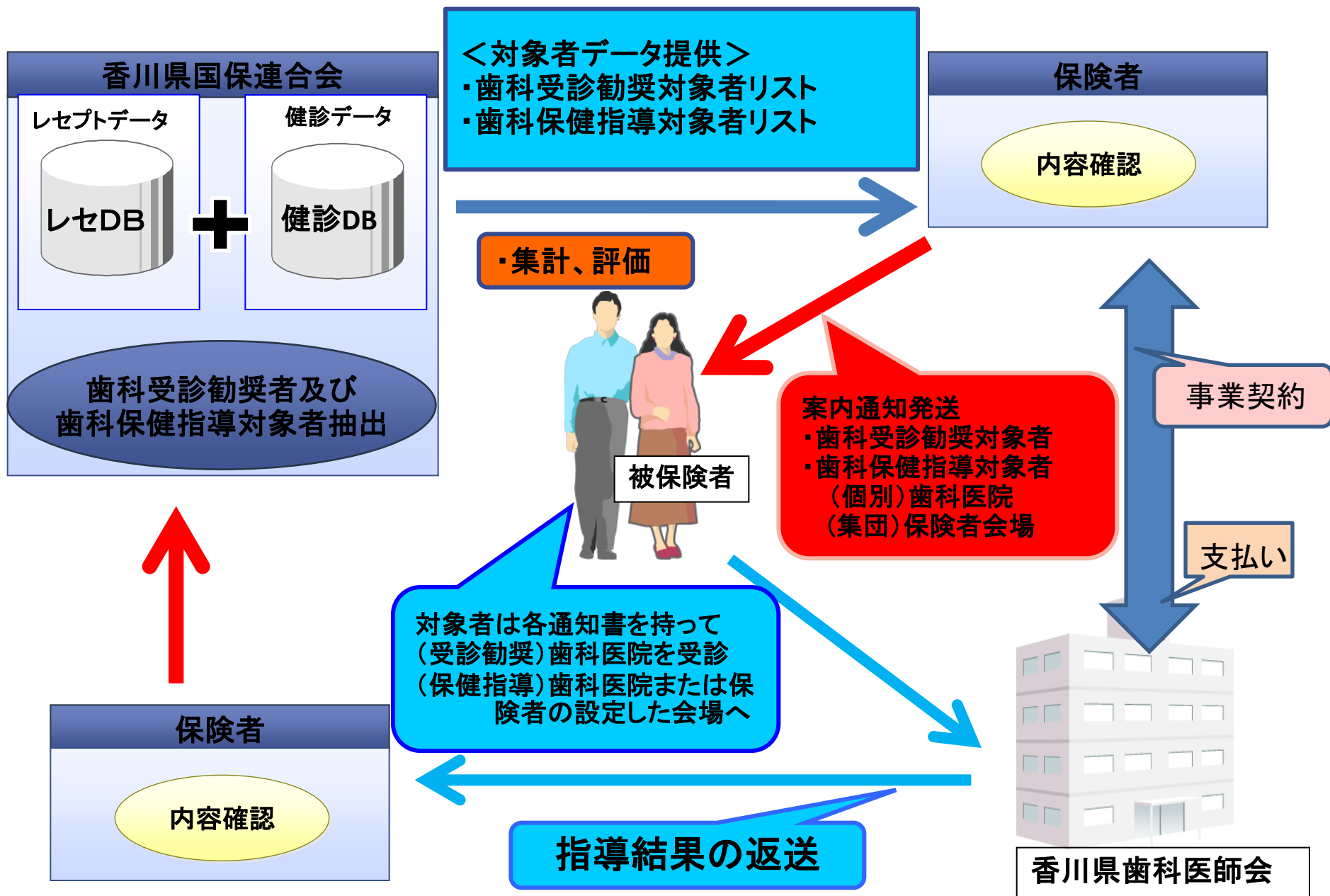
(1) 特定健診に付随した歯科質問項目(自覚症状)一覧

- ② 歯みがきのとき歯ぐきから血が出ることもある
- ③ 歯ぐきが腫れることがある
- ④ 歯がぐらぐらする

レベル	階層化条件					保険者の対応
	特定健診	歯科レセプト	自覚症状	HbA1c値	喫煙	
受診勧奨	○	×	質問③、④ に該当	6.2未満	有	・受診勧奨票の送付
					無	・受診勧奨票の送付無
				6.2以上	有	・受診勧奨票の送付
					無	・受診勧奨票の送付
歯科保健指導	○	×	質問②該当	6.2未満	有	・保健指導は個別に案内を行う。
					無	・6.2未満 喫煙なしは保健指導は行わない。
				6.2以上	有	・保健指導は個別に案内を行う。
					無	・保健指導は個別に案内を行う。
	○	○	質問②該当	6.2未満	有	・保健指導は個別に案内を行う。
					無	・6.2未満 喫煙なしは保健指導は行わない。
				6.2以上	有	・保健指導は個別に案内を行う。
					無	・保健指導は個別に案内を行う。

※特定健診結果12月受付分まで、レセプト情報は11月審査分までのデータを使用。被保険者マスタは、11月移動分までを反映している。

特定健診結果に基づく受診勧奨及び歯科保健指導事業概要イメージ図



現在実施中のデータ分析及び人材育成 について

1. 得られたデータの分析

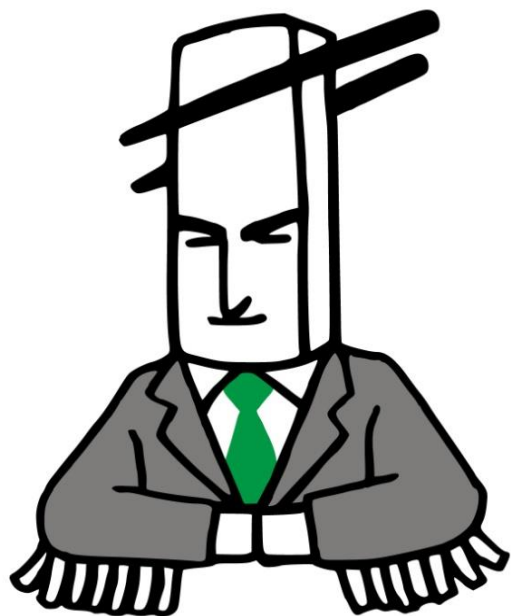
○「香川県歯の健康と医療費に関する実態調査」の実施

- ・平成17年以降毎年継続して実施中
- ・歯科受診者の口腔内状況と、その患者の医科からの請求レセプトを突合させて医療費調査を行っている
- ・平成22年以降は、特定健診受診者に関しても、その方の特定健診結果、歯科質問票に基づく階層化結果、口腔内状況等と、その方の前年の医療費に関する医療費調査を行っている

2. 人材育成のためのセミナーの開催

- 歯科保健指導スキルアップセミナーの開催（平成20～24年度まで実施）

※上記の詳細については、参考資料をご参照ください



うどん県
それだけ
じゃない
香川県



ご清聴ありがとうございました

参 考 資 料

香川県 歯の健康と医療費に関する実態調査概要

(1) 毎年5月歯科受診者の調査

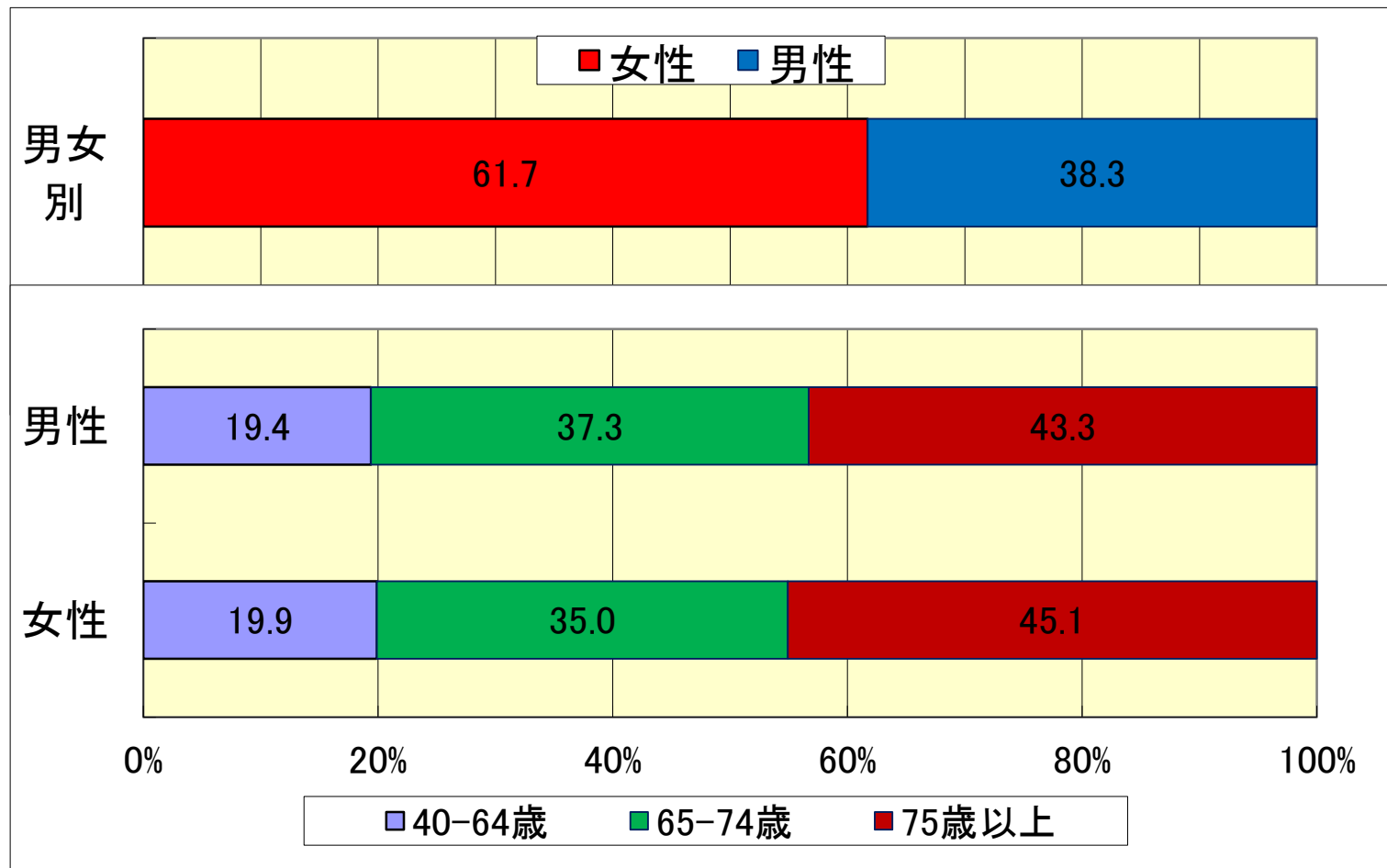
- ・現在歯数
 - ・歯周病の程度
 - ・歯科健診受診頻度
- } × ・その前年1年間の医療費等

(2) 特定健診受診者の調査(歯科質問7項目)

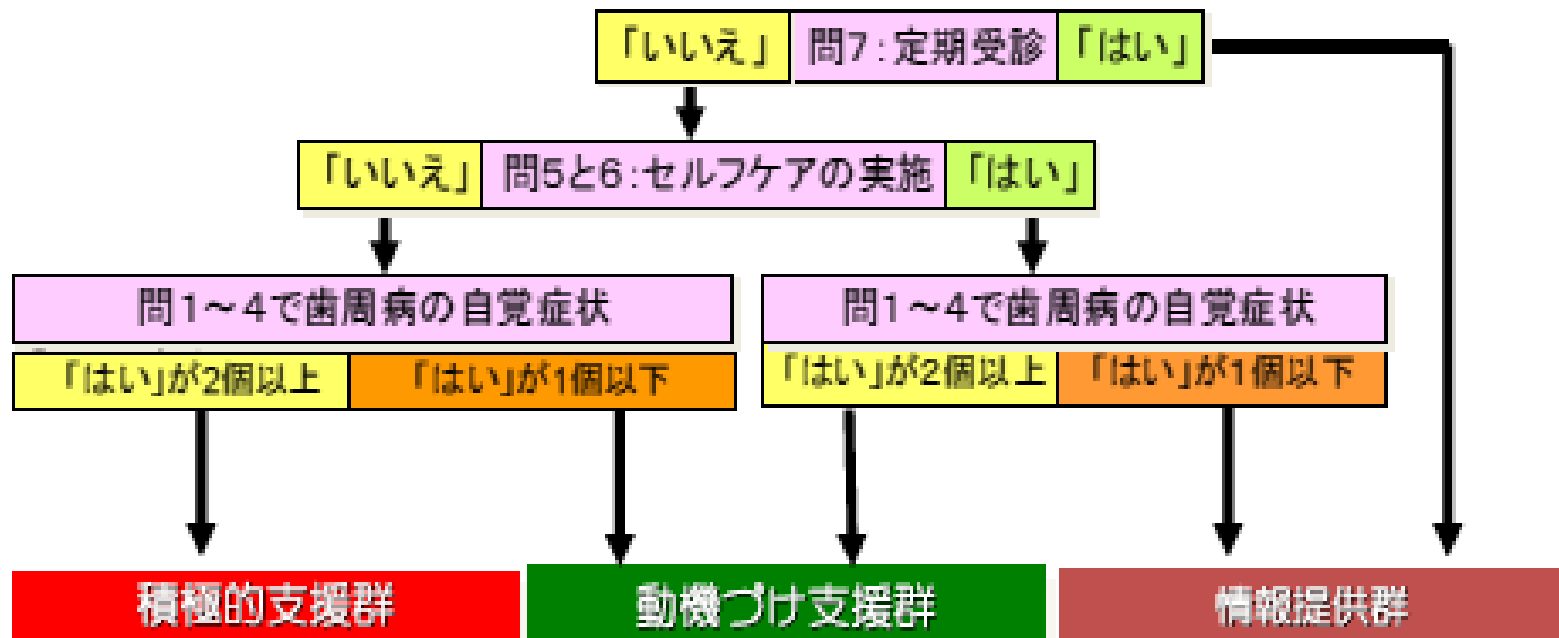
- ・歯科階層化判定
 - ・何でもかんで食べられるか
 - ・現在歯数、歯周病とHbA1cの関係
- } × ・特定健診結果
・その前年1年間の医療費等

平成23年度特定健診受診者(市町国保)

対象者数: 90,091人



歯科階層化判定方法(平成24年度まで)



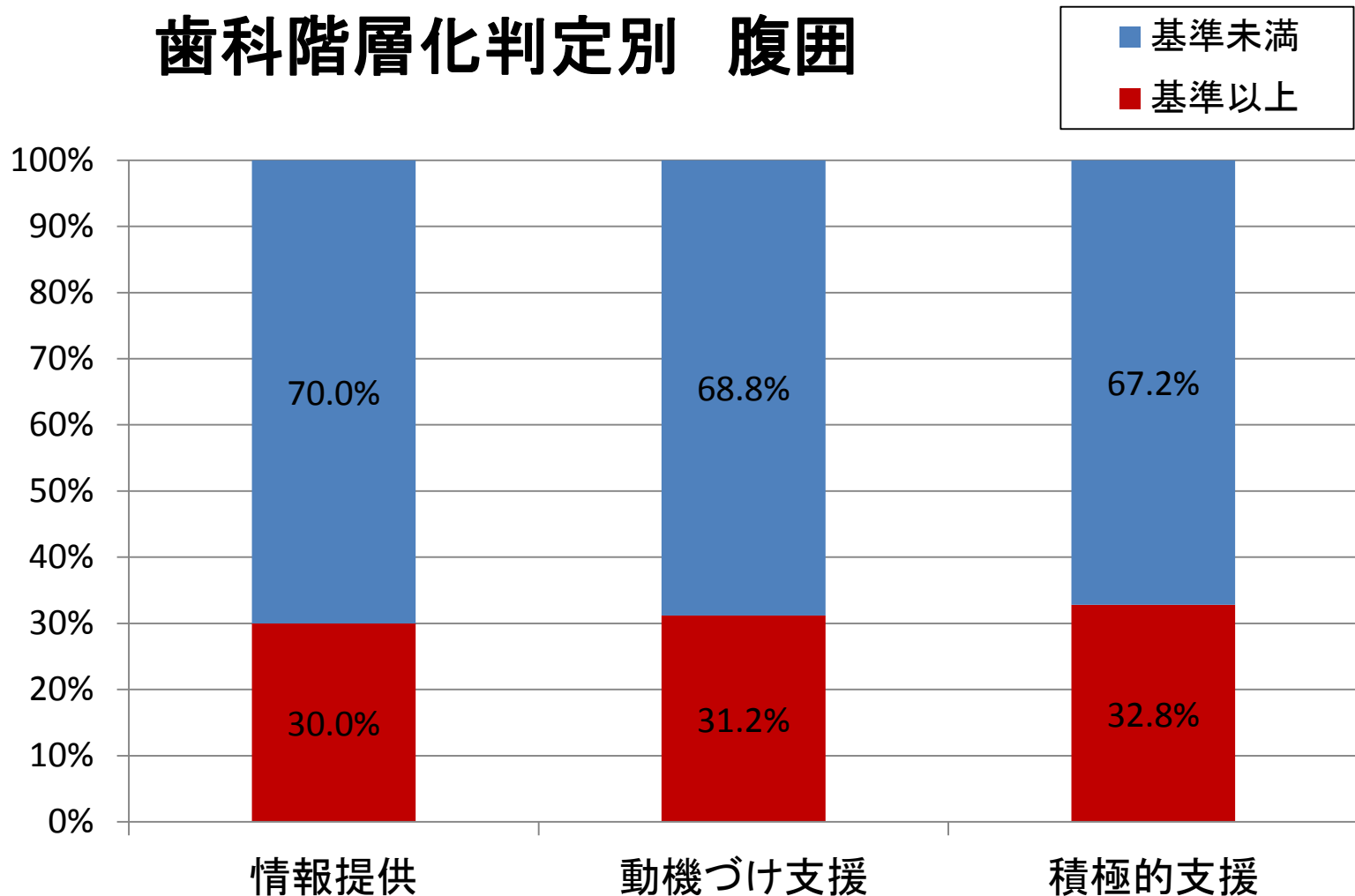
問5と6では、2個とも「はい」の場合「はい」に判定、1個でも「いいえ」があれば「いいえ」に判定

問1～4で「はい」の個数は、問1は「いいえ」を「はい」と読み替え、問2～4は「はい」を用いて判定

※実態調査の分析においては、分析データの連続性を保つため、25年度以降も継続して3段階に階層化している

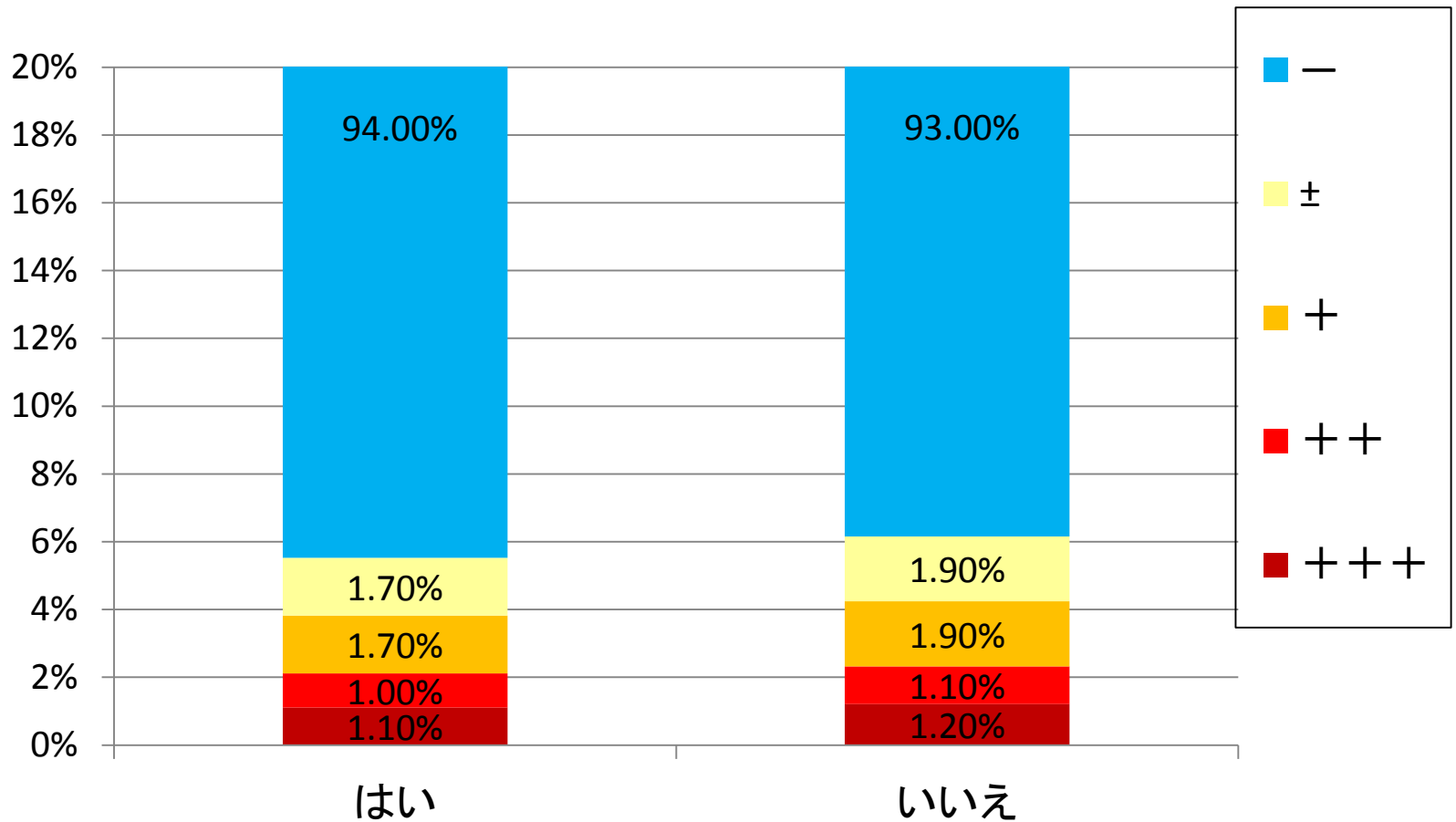
特定健診結果 腹囲

歯科階層化判定別 腹囲



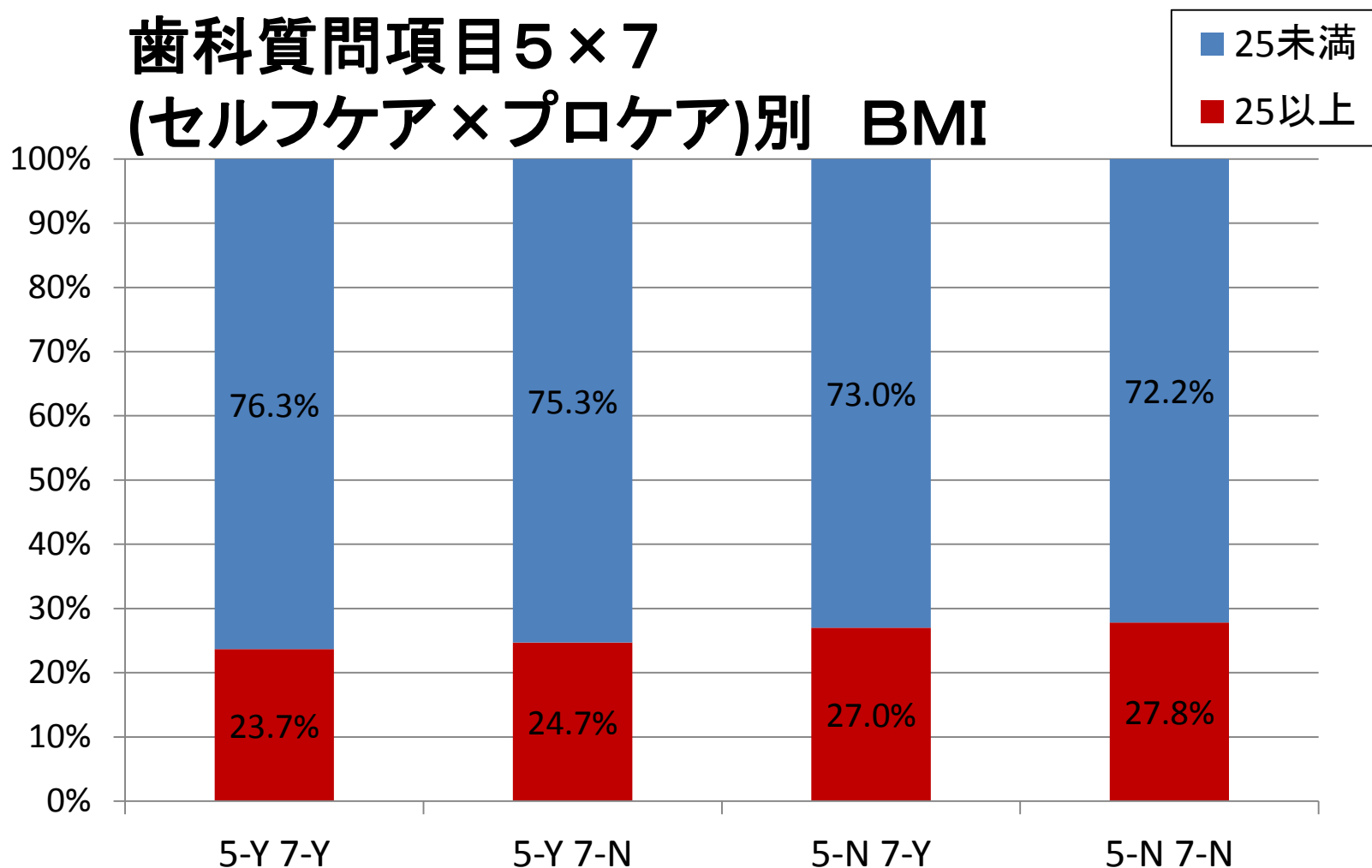
特定健診結果 尿糖

何でもかんで食べられる別 尿糖



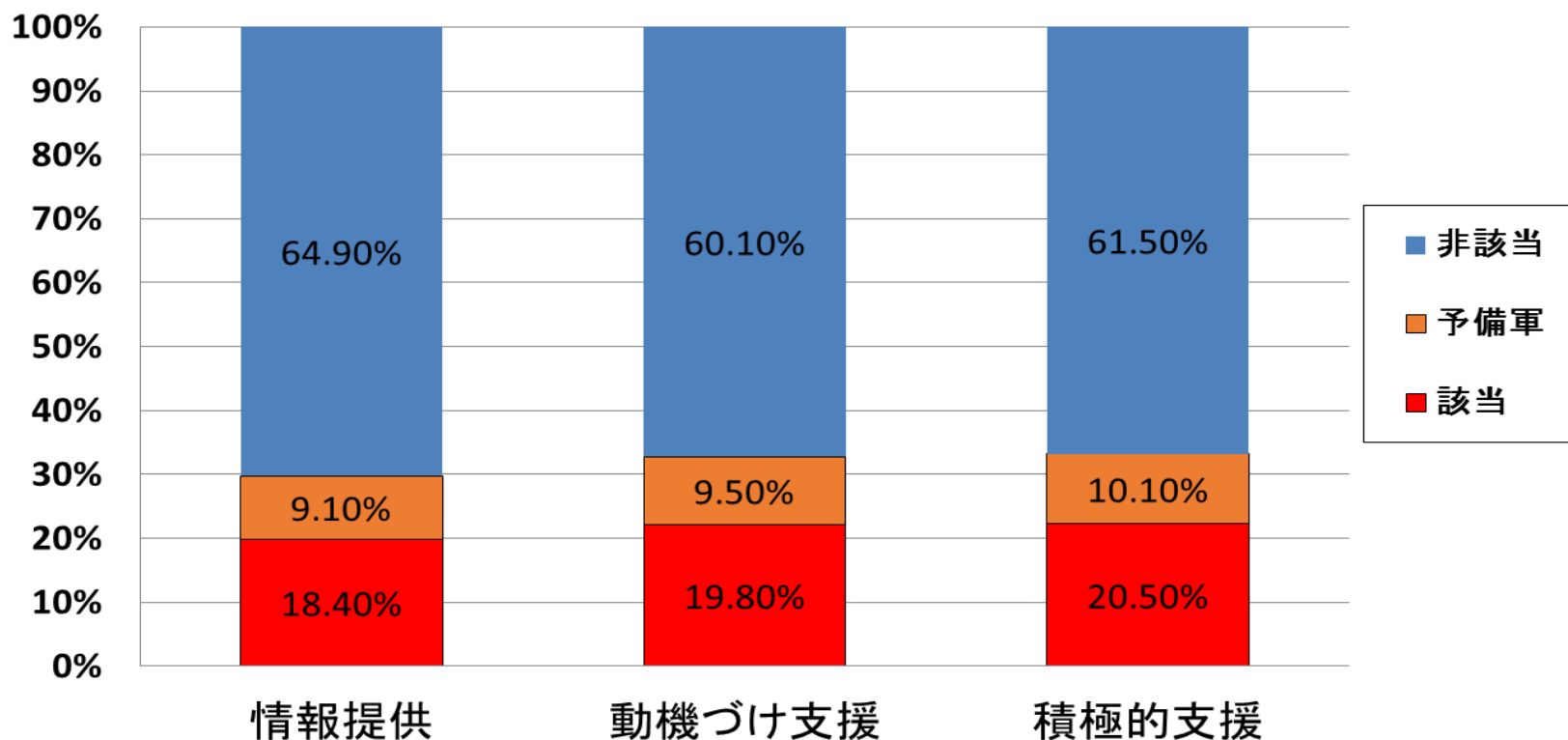
特定健診結果 BMI

歯科質問項目5×7
(セルフケア×プロケア)別 BMI



歯科質問項目と特定健診結果

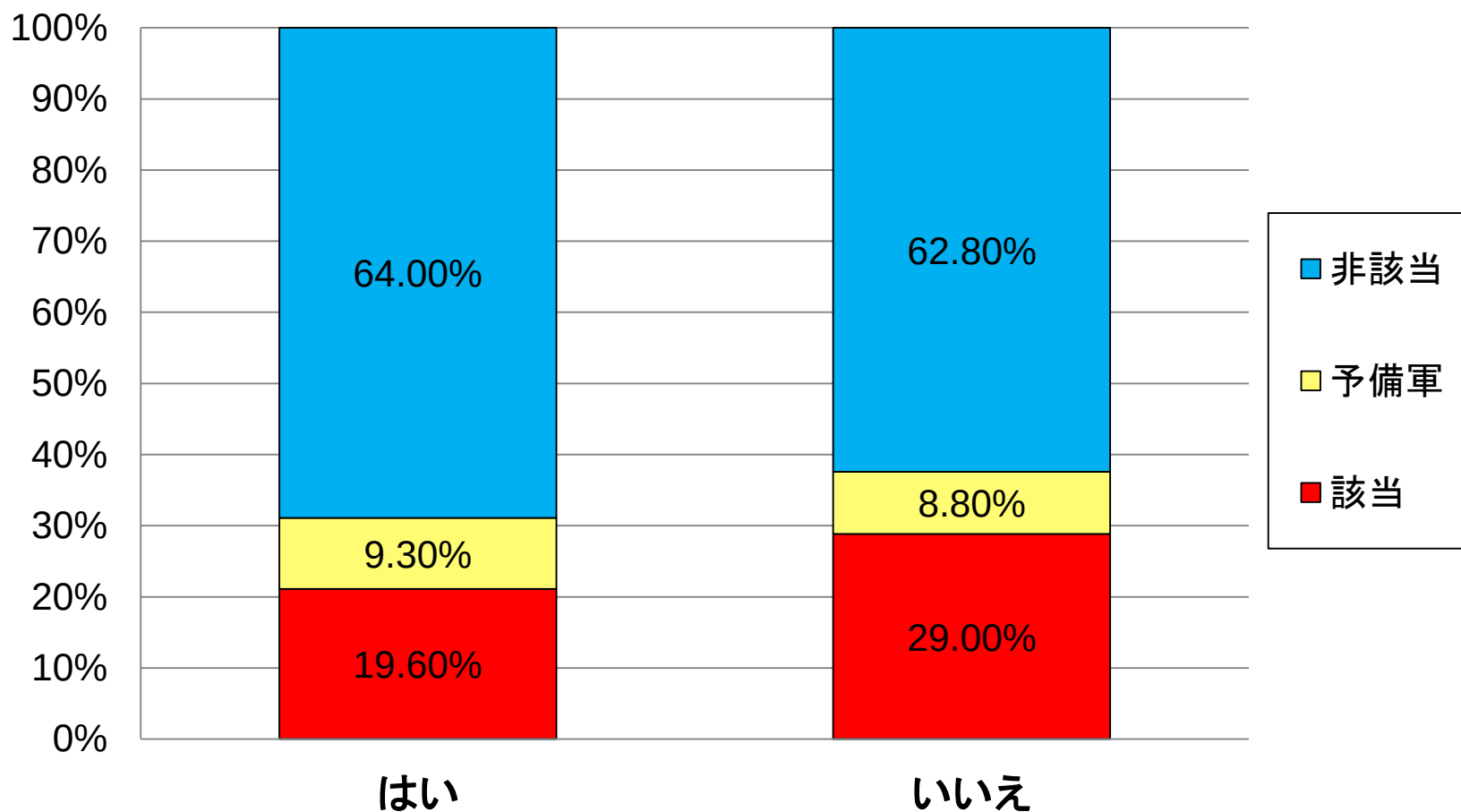
歯科階層化判定別 メタボ判定



歯科階層化判定が重くなるほど、メタボ該当者の割合が多い

歯科質問項目と特定健診結果

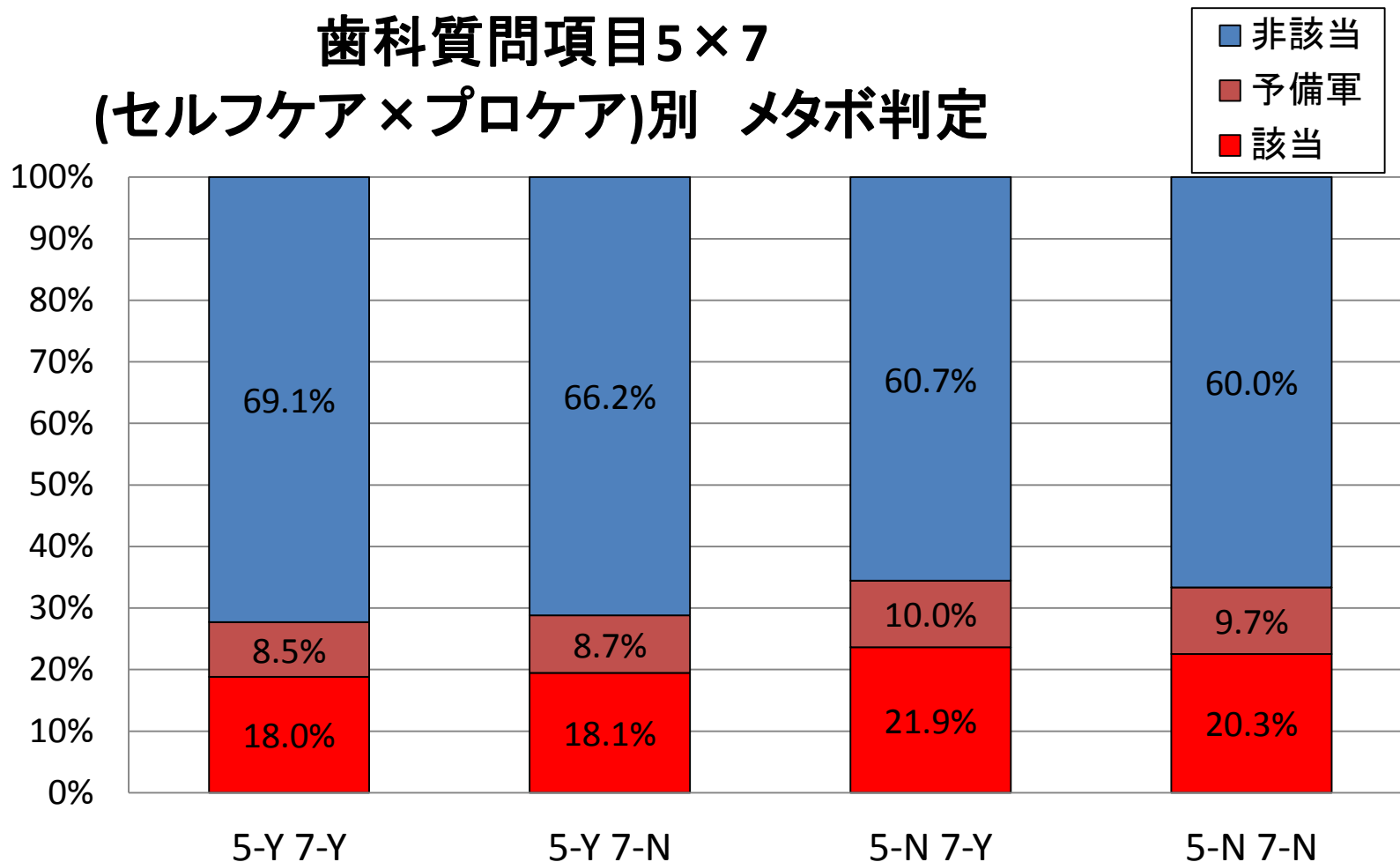
何でもかんで食べられる別 メタボ判定



何でもかんで食べられない人の群の方が、メタボ該当者の割合が多い

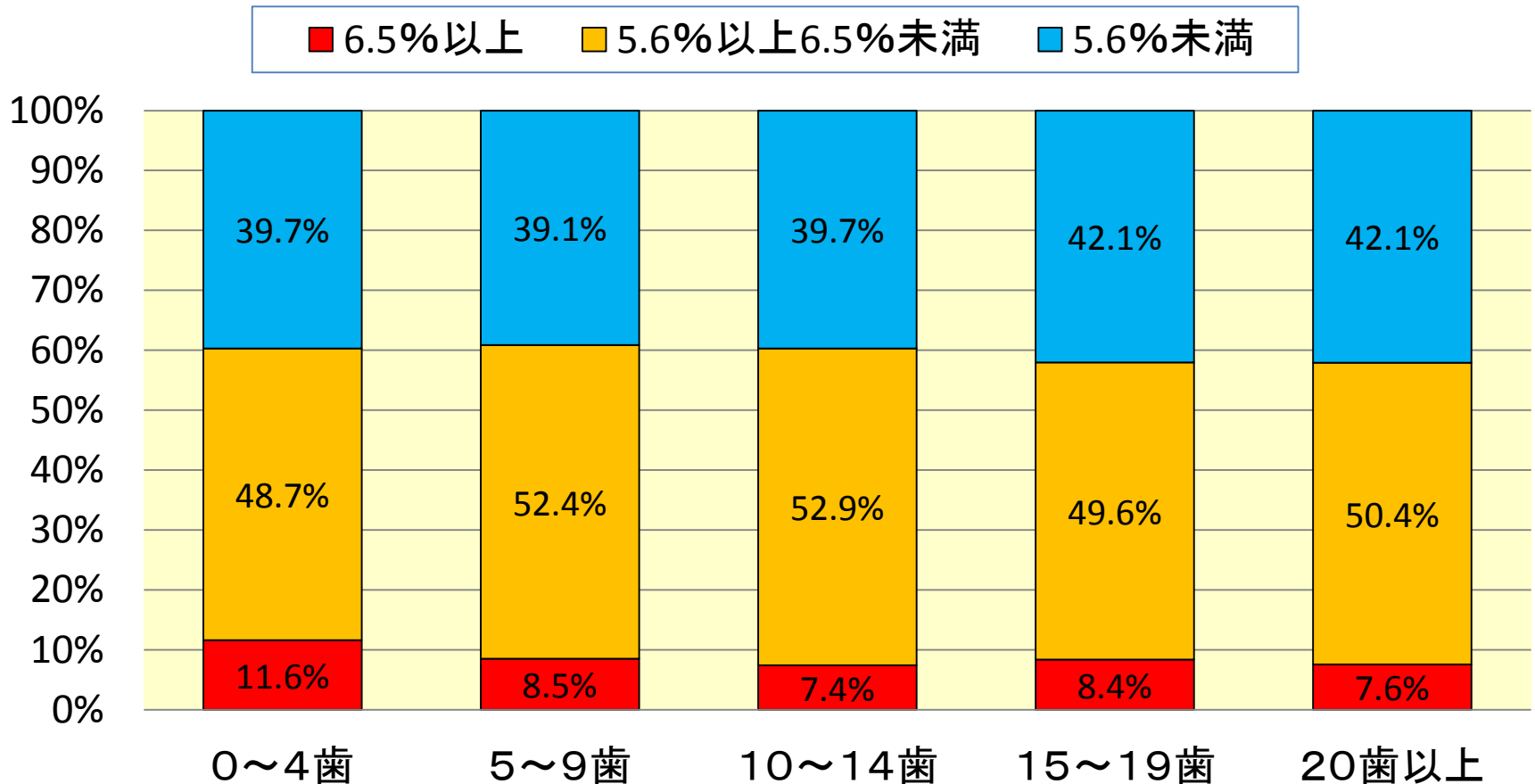
特定健診結果 メタボ判定

歯科質問項目5×7 (セルフケア×プロケア)別 メタボ判定



特定健診結果と口腔状況

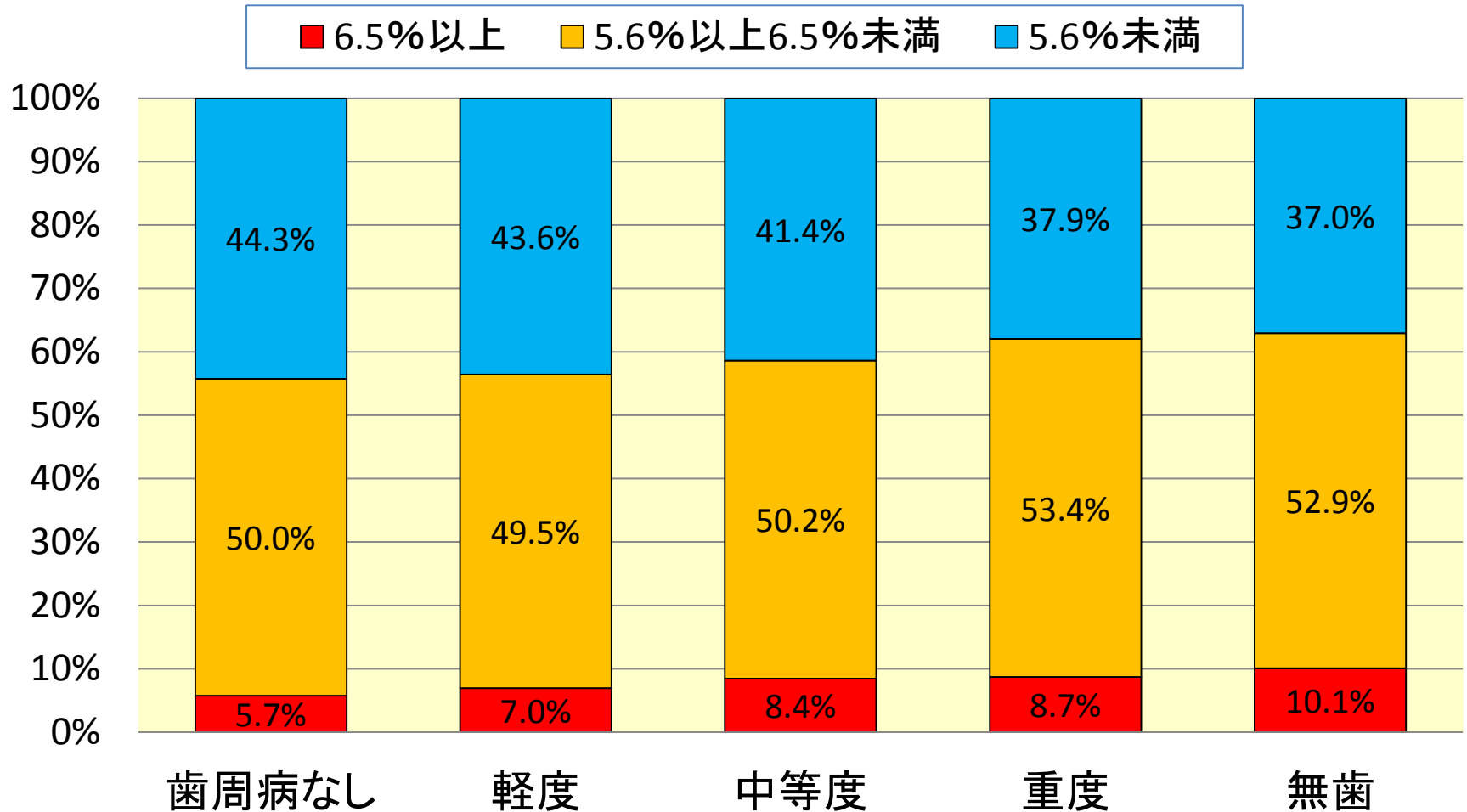
現在歯数 と HbA1c



現在歯数が少なくなるほどHbA1cが高い人の割合が多くなる

特定健診結果と口腔状況

歯周病の程度とHbA1c



歯周病の程度が重度になるほど、HbA1cが高い人の割合が多くなる

特定健診受診者と医療費

平成23年度特定健診受診者(市町国保)のうち
平成23年5,8,11,平成24年2月に受診した者

名寄せ人数 85,384人

生活習慣病

悪性新生物 虚血性心疾患
脳血管疾患 糖尿病
高血圧性疾患 動脈硬化症

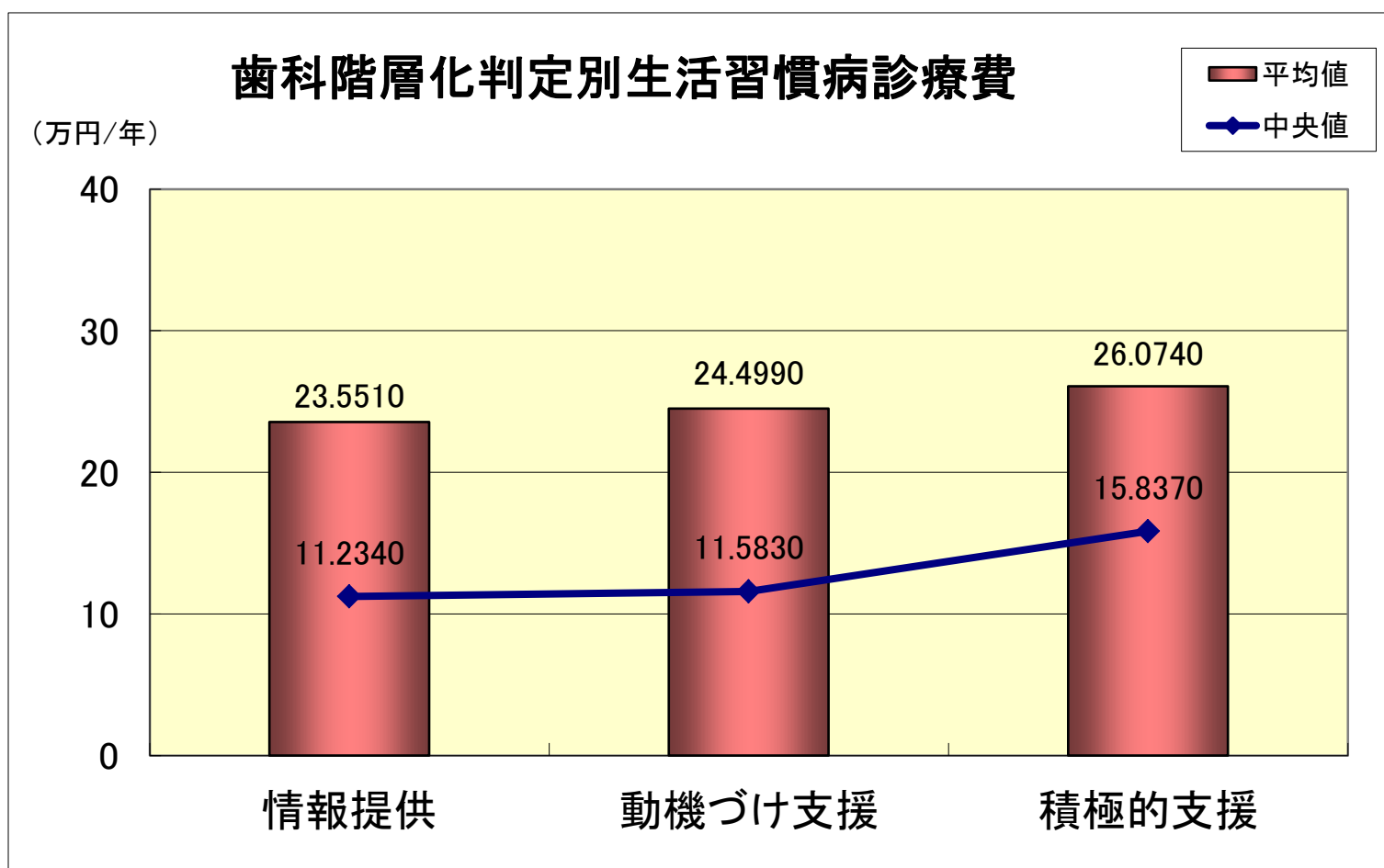
生活習慣病で受診した者
42,410人(49.7%)

主要疾病名	対象者(人)
悪性新生物	6,207
虚血性心疾患	2,990
脳血管疾患	4,394
糖尿病	6,334
高血圧性疾患	27,417
動脈硬化症	380

生活習慣病診療費

悪性新生物・虚血性心疾患・脳血管疾患
糖尿病・高血圧性疾患 動脈硬化症

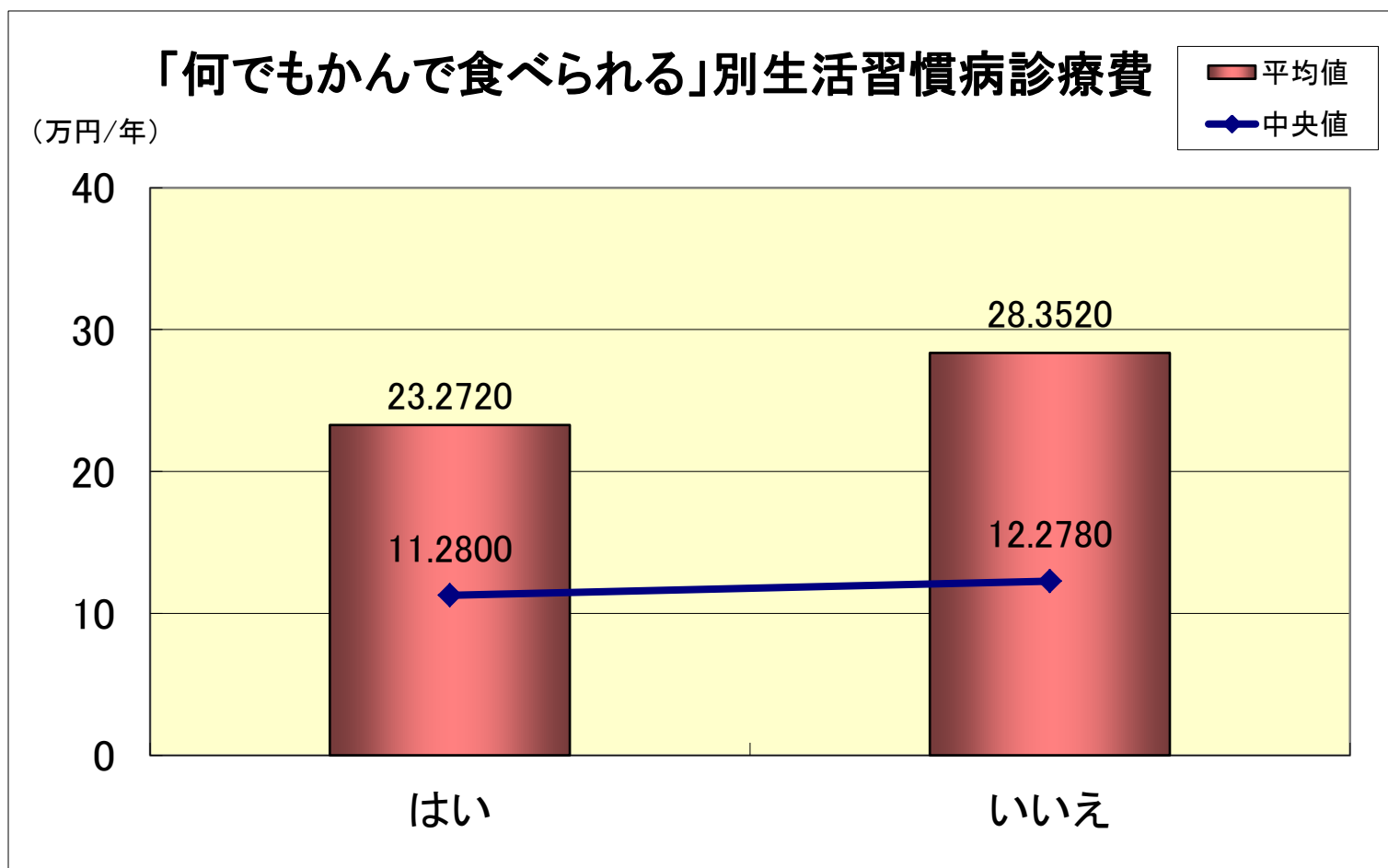
歯科階層化判定別



生活習慣病診療費

悪性新生物・虚血性心疾患・脳血管疾患
糖尿病・高血圧性疾患 動脈硬化症

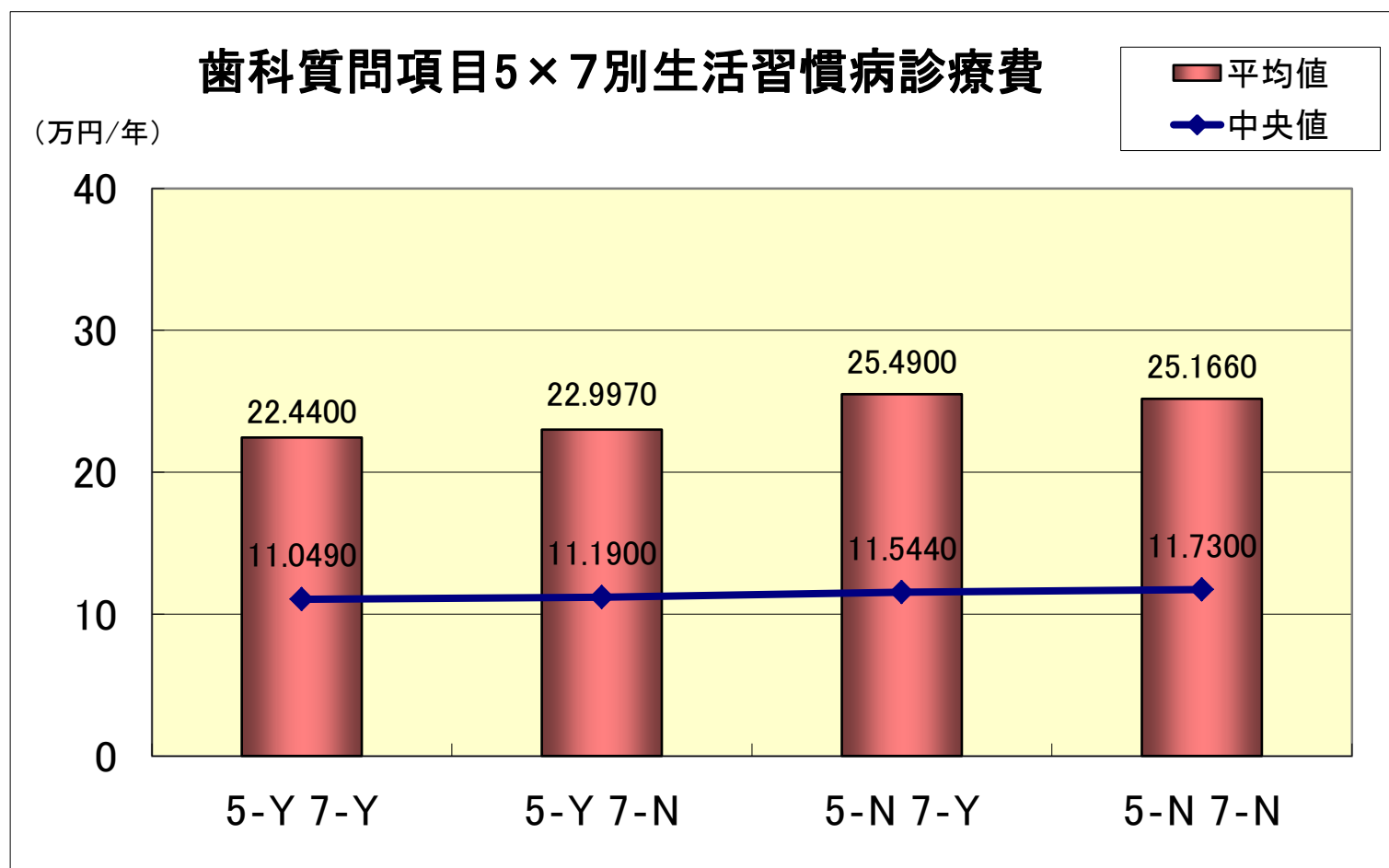
「何でもかんで食べられる」回答別



生活習慣病診療費

悪性新生物・虚血性心疾患・脳血管疾患
糖尿病・高血圧性疾患 動脈硬化症

歯科質問項目5×7別(セルフケア×プロケア)回答別



香川県における研修教育 プログラム

(歯科保健指導スキルアップセミナー)

研修教育プログラムについて

(1) 研修教育プログラムとは

日本歯科医師会の提唱する新しいコンセプトを理解し、香川県における今後の歯科保健指導事業を実践できる指導者を養成するための研修教育プログラム

研修教育の場として、

「歯科保健指導スキルアップセミナー」を提供

研修教育プログラムについて

(2) 研修教育に対する具体的な目標

受診者に行動変容をもたらすためには、「知識を伝達する、教える」というスタンスから脱却し、「生活習慣を改善することへのサポートや気づきを支援する」というスタンスへのパラダイムシフトが必要であることを理解させる

研修教育プログラムについて

(3) 研修教育の内容・項目

- 1) 新しいコンセプトに基づく歯科保健指導への理解
- 2) 全身的基础疾患に対する医学的知識
- 3) 食育も含めた栄養学的知識
- 4) 受診者に持続的行動変容をもたらすコミュニケーション技術
- 5) 特定健診と新しい歯科保健指導との連携に関する概説

研修教育プログラムについて

(4)実施内容

1)第1回スキルアップセミナー

○講演での実施内容

ア)メタボリックシンドロームや特定健診に関する事
案説明

イ)歯科保健指導に関する新しいコンセプトの概説

ウ)歯科保健指導時に必要な情報

 i) 医学情報

 ii) 支援の在り方

研修教育プログラムについて

(4) 実施内容

1) 第1回スキルアップセミナー

○ワークショップ形式によるグループワーク

(内容)

講演での「支援の在り方」を踏まえて、グループ単位で与えられた課題に対してグループワークを行う

与えられた課題は、個別指導時において想定される受診者からの問いかけに対しての応答

研修教育プログラムについて

(4)実施内容

2)第2回スキルアップセミナー

○講演での実施内容

ア)臨床心理士による受診者との面接技法

イ)管理栄養士による歯科保健指導時に必要な栄養学的知識

ウ)歯科保健指導の大まかな流れ

 i)歯科保健指導のアウトライン

 ii)唾液検査の意義

研修教育プログラムについて

(4) 実施内容

2) 第2回スキルアップセミナー

b) ワークショップ形式によるグループワーク

(内容)

第1回セミナーでは個別指導を想定したグループワークを行ったが、第2回セミナーではグループ支援を想定した課題に基づくグループワークを実施

第2回セミナー講演風景



(午前中講義)

(午後ワークショップ)

